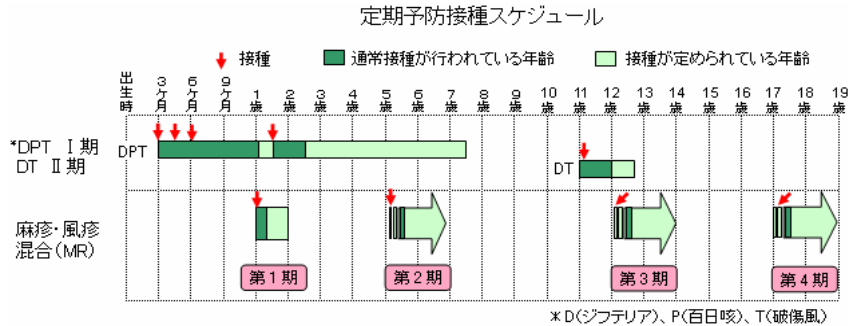


予防接種を受けましょう

昨年、大学などで集団発生した百日咳が今年も全国で多発しています。愛媛県内では第 15、16 週で、県内全域から 4 例の報告がありました。この疾患は百日咳菌による呼吸器疾患で、感染力が強く、普通のかぜ症状で始まり次第に咳がひどくなります。短い咳が連続して起こり息を吸うときに笛のような音がするのが特徴で、乳児（特に生後 6 ヶ月以下）では重症化することがあります。

麻疹（はしか）は愛媛県内では散発程度の発生ですが、関東地区では昨年と同様に 10 歳代を中心に流行の兆しをみせています。この疾患は、例年 4～5 月に流行期を迎えます。

百日咳、麻疹（はしか）の定期予防接種時期に達した方は予防接種を受けましょう。予防接種については市町予防接種担当課までお問い合わせください。



発生動向の概況

感染性胃腸炎は横ばいで推移しています。病原体は 4 月に入り、ロタウイルスのみ検出されています。ロタウイルスによる胃腸炎は主に乳幼児を中心に発生しますが、老人福祉施設などで集団発生することもあります。感染者の汚物の処理には注意してください。また、腸管出血性大腸菌感染症の届出が第 15、16 週で 6 例ありました。この疾患は、食品の十分な加熱や手洗いの励行など通常の食中毒防止対策で防ぐことができます。これから気温が高くなり、細菌の繁殖しやすい気候になります。十分注意してください。

インフルエンザは終息しました。東中予で散発程度の発生です。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘（みずぼうそう）は横ばいで推移しています。代表的な夏の感染症である手足口病とヘルパンギーナが微増傾向にあります。今後の動向に注意してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 6 例（全て O157）
- 五類感染症：麻疹 1 例（10 歳代 男性）

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	0.5	終息した。東中予で散発程度の発生。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.5	横ばいで推移。西条、八幡浜地区及び中予で発生している。
感染性胃腸炎	11.4	他地区に比べ、中予及び八幡浜地区で多発。八幡浜地区では増加傾向。
水痘	2.0	県内全域で散発程度の発生が続いている。

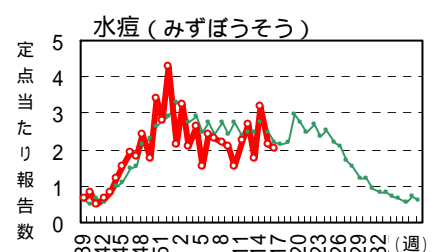
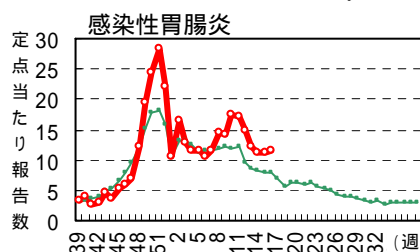
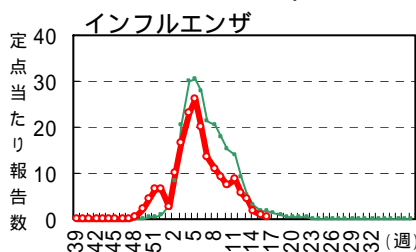
解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：B 型が散発的に見られる程度になりました。しかし、いくつかの小学校ではクラスで数人インフルエンザがでているところもあります。（中予）

感染性胃腸炎：横ばい状態です。ウイルス性が多いのですが、細菌性胃腸炎も増えてきました。（中予）当科でもまだまだ見かけていますが、ロタや病原性大腸菌が検出されています。衛生環境研究所にまだ確認は出来ていませんがノロがぼちぼちいるのかもしれない。（南予）

ヘルパンギーナ：みられるようになりました。少し増えてきています。（東予）

過去 30 週の動向（：過去 30 週の動向、：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

4 月に入ってからインフルエンザウイルスは検出されていません。インフルエンザの患者数も激減したことから、ほぼ終息したものと考えられます。第 15、16 週の溶レン菌咽頭炎患者から A 群溶血性レンサ球菌が、それぞれ 1 株ずつ検出されています。

感染性胃腸炎では、第 14、15 週に採取された検体 16 例中 11 例（69%）から A 群ロタウイルスが検出されました。A 群ロタウイルスは 2 月中旬から検出され始めましたが、4 月に入って検出数が増加しています。

週別インフルエンザウイルス分離状況（集団発生事例は除く）

型別	週期間	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	計
		11/26-12/3	12/3-12/10	12/10-12/17	12/17-12/24	12/24-12/31	1/7-1/14	1/14-1/21	1/21-1/28	2/4-2/11	2/11-2/18	2/18-2/25	3/3-3/10	3/10-3/17	3/17-3/24	3/24-3/31	4/7-4/14						
Aソ連型	西条市	1		2		1	1	2	1	5		2											11
	今治市				2	1		5	1	1		2	2						1				5
	松山市		1			1					1			1									15
	計	1	1	2	2	3	1	7	2	7	3	4		1				1					4
A香港型	西条市																1	1					2
	松山市															1							1
	計															1	1	1					3
B型	西条市															1							1
	松山市																	1	1				2
	計														1			1	1				1
	計	1	1	2	2	3	1	7	2	7	3	4		1	1	2	1	2	2				4

過去 5 週 検出病原体（インフルエンザウイルス以外）

（3月17日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
12	3/17～3/23	四国中央	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ、ノロ	糞便	1
		西条今治	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
13	3/24～3/30	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	3
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
14	3/31～4/6	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	7
15	4/7～4/13	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	4
16	4/14～4/20	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2007				2008				合計
	11	12	1	2	3	4	1	2	3	4	
コクサッキーA6	1										1
コクサッキーA16	2										2
コクサッキーB5	1										1
インフルAソ連	1	8	20	5	1						35
インフルA香港								3			3
インフルB					1	3					4
RS	10	25	8	1							44
ロタ				7	8	11					26
アストロ	1										1
ノロ		25	19	14	17						75
サボ	4	5	3	4	3						19
アデノ						1					1
アデノ1				1	1						2
アデノ2	3	1	3								7
単純ヘルペス1					1	1					2
ウイルス計	23	64	54	34	37	11					223
細菌	下痢原性大腸菌				1						1
	A群溶レン菌	3	2	2	2	3	2				14
	C群溶レン菌	1									1
	百日咳菌	4									4
細菌計	8	2	2	3	3	2					20

臨床診断名別検出結果（2008年2月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
インフルAソ連	3				1		2	6
インフルA香港型	2						1	3
インフルB型	2					1	1	4
RS							1	1
ロタ			26					26
ノロ			31					31
サボ			7					7
アデノ			1					1
アデノ1							1	1
単純ヘルペス1					1		1	2
ウイルス計	7		65	1	1	1	7	82
下痢原性大腸菌			1					1
A群溶レン菌		7						7
細菌計		7	1					8

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 16 週 (2008.4.14 ~ 4.20)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
患者報告数																					
保健所別	四国中央	18				25	6	1		3	2									四国中央	
	西条				8	51	13	7	1	4	5									西条	
	今治	4	5	1	1	28	6	13	4	9				8						今治	
	松山市	7		2	25	171	19	11		15	2	5	6	-	-	-	-			松山市	
	松山	2		1	9	60	4			7			3	1						松山	
週推移	八幡浜				11	70	12			8	1	2	3				1			八幡浜	
	宇和島		2		2	16	15			3	1	1								宇和島	
愛媛県	愛媛県	31	7	4	56	421	75	32	5	49	2	10	10	18				1		愛媛県	
	1週前	65	3	7	34	411	80	18	9	36	2	5	10	20						1週前	
	2週前	117	7	5	51	416	118	13	13	28		3	12	27				2		2週前	
	3週前	266	8	5	39	447	65	20	6	39		2	13	22				1		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	2				3	6				1	1								0	
	6-11ヶ月	3	1			28	9	5		25		2								1-4	
	1	2	2	1	1	69	10	7		21		1						1		5-9	
	2	1		1	5	48	17	11		2		3	1							10-14	
	3	2	1	2	4	51	13	4				2	2							15-19	
	4	3	1		9	55	10	4	3				5							20-24	
	5	1			7	36	5		2		1		1							25-29	
	6	2			4	26	1	1		1										30-34	
	7	2			6	22	1					1	1							35-39	
	8	4			6	18	1													40-44	
	9				7	13	1													45-49	
	10-14	3			6	36	1													50-54	
	15-19	3				3														55-59	
	20-29 ⁴⁾	2			1	13								1							60-64
	30-39	2												8							65-69
	40-49	1																			70-
50-59													2								
60-69													4								
70-79 ⁵⁾													3								
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				8.3	2.0	.3		1.0	.7		-	-							四国中央
	西条	1.8			1.3	8.5	2.2	1.2	.2	.7	.8									西条
	今治	.5	1.0	.2	.2	5.6	1.2	2.6	.8	1.8				8.0						今治
	松山市	.4		.2	2.3	15.5	1.7	1.0		1.4	.2	.5	2.0	-	-	-	-			松山市
	松山	.3		.3	2.3	15.0	1.0			1.8		.8	1.0							松山
愛媛県	八幡浜				2.8	17.5	3.0		2.0	.3		.5	3.0				1.0			八幡浜
	宇和島		.5		.5	4.0	3.8		.8	.3	.3									宇和島
愛媛県		.5	.2	.1	1.5	11.4	2.0	.9	.1	1.3	.1	.3	.3	2.3			.2			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は4月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 15 週 (2008.4.7 ~ 4.13)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央	6				21	6	1	1	3												四国中央
	西条	10			10	47	20	1		3	1	4										西条
	今治	30	3		3	31	9	8	2	6				12								今治
	松山市	14		2	9	177	25	7	2	12	1	1	5	2	-	-	-	-				松山市
	松山	5			11	48	1	1		3			4									松山
週推移	愛媛県	65	3	7	34	411	80	18	9	36	2	5	10	20								愛媛県
	1週前	117	7	5	51	416	118	13	13	28		3	12	27				2				1週前
	2週前	266	8	5	39	447	65	20	6	39		2	13	22				1				2週前
	3週前	352	10	5	63	554	99	13	2	26		3	12	18	1			1				3週前
	年齢別	0-5ヶ月					1	3														
6-11ヶ月		3	1	1		25	3	3	1	23				1								1-4
1		8	2	2		86	10	6		13		1										5-9
2		4		3	1	60	13	5				2	1	1								10-14
3		6			4	59	17	4	2				2									15-19
4		1			4	42	15		2			2	2									20-24
5		14				43	9		1				3									25-29
6		1			2	14	6		2													30-34
7		4			6	18	1		1													35-39
8		3			8	13	2				1		1									40-44
9		1			3	9								1								45-49
10-14		5		1	6	21	1															50-54
15-19		2				2																55-59
20-29 ⁴⁾		6				18					1		1	2								60-64
30-39		2																				65-69
40-49		2																				70-
50-59															5							
60-69	1													2								
70-79 ⁵⁾														5								
80-	2													3								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.2				7.0	2.0	.3	.3	1.0				-	-							四国中央
	西条	1.0			1.7	7.8	3.3	.2	.5	.2	.7											西条
	今治	3.8	.6		.6	6.2	1.8	1.6	.4	1.2				12.0								今治
	松山市	.8		.2	.8	16.1	2.3	.6	.2	1.1	.1	.1	.5	.7	-	-	-	-				松山市
	松山	.7			2.8	12.0	.3	.3		.8			1.0									松山
愛媛県	八幡浜			1.3		15.5	3.0		.3	.8			.3									八幡浜
	宇和島				.3	6.3	1.8		.8	1.5												宇和島
愛媛県		1.1	.1	.2	.9	11.1	2.2	.5	.2	1.0	.1	.1	.3	2.5								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は4月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第14、15週 (2008.3.31 ~ 4.13)

(定点当たり報告数)

		小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
14週	愛媛県	1.9	.2	.1	1.4	11.2	3.2	.4	.4	.8		.1	.3		3.4			.3		
	近畿県	香川県	.4	.2	.3	.4	10.1	1.6	.4		.8		.0	.1		.7				
		徳島県	.5		.2	1.4	11.8	2.4	.7	.0	.8			.1		.3				
		高知県	1.7	.4	.1	.6	8.3	2.2	.0	.3	.2			1.2		.7			.1	
	全 国	.9	.1	.3	1.6	7.9	1.6	.2	.1	.6	.0	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.3	.0	
	北海道	.2	.2	.3	2.1	2.8	1.7	.0	.3	.6	.0	.0	.1		.4	.0		.1		
	東北	.6	.1	.3	2.0	7.2	1.5	.0	.2	.5	.0	.0	.4	.0	.5			.7	.0	
	関東	.5	.0	.1	1.7	7.2	1.5	.0	.1	.6	.1	.0	.3	.0	.9	.0	.0	.2		
	甲信越北陸	1.2	.1	.3	2.2	9.6	1.6	.0	.3	.5	.0	.0	.4		.5	.0		.1	.0	
	東海	.8	.0	.3	1.5	7.5	1.4	.1	.1	.7	.0	.0	.5	.1	.3	.0		.2	.0	
	近畿	.5	.1	.4	1.0	8.0	1.5	.2	.1	.5	.0	.0	.4	.0	.4		.0	.3		
	中国四国	1.1	.2	.3	1.3	9.2	1.8	.4	.2	.6	.0	.1	.3	.0	.9	.0	.0	.1		
	九州沖縄	2.6	.1	.4	1.5	10.2	2.3	.4	.1	.8	.0	.1	.4	.1	.9	.0	.0	.3	.0	

(2008.4.9集計)

15週	愛媛県	1.1	.1	.2	.9	11.1	2.2	.5	.2	1.0	.1	.1	.3		2.5					
	近畿県	香川県	.2	.2	.2	.6	15.5	1.6	.5		.6	.1	.0	.0	.3	1.0				
		徳島県	.1	.0	.3	1.2	13.8	1.9	.3	.0	.5			.0		.3				
		高知県	1.0	.1	.3	.4	10.8	3.0		.1	.5		.0	1.3		.3	.1		.1	
	全 国	.8	.1	.3	1.7	8.7	1.6	.2	.1	.7	.0	.1	.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.2	.2	.3	2.5	3.8	1.2	.0	.2	.4	.0	.0	.1	.1	.8			.1		
	東北	.7	.1	.3	1.9	7.8	1.4	.0	.2	.7	.0	.0	.4	.0	.6			.8	.1	
	関東	.4	.0	.1	1.9	7.1	1.3	.0	.1	.7	.1	.0	.3	.1	.8	.0		.3		
	甲信越北陸	1.2	.1	.3	2.6	10.2	1.5	.0	.4	.6	.0	.0	.2	.0	.5			.3	.1	
	東海	.6	.0	.3	1.6	7.9	1.3	.1	.0	.7	.0	.0	.5		.2		.0	.4	.1	
	近畿	.4	.1	.3	1.2	9.7	1.5	.2	.1	.6	.0	.0	.3	.1	.5	.1		.2	.0	
	中国四国	.8	.1	.3	1.5	10.8	1.8	.4	.2	.7	.1	.1	.3	.0	1.0	.0	.0	.2		
	九州沖縄	2.2	.1	.4	1.6	11.4	2.4	.5	.1	.8	.0	.2	.4	.0	1.0	.0	.0	.3		

(2008.4.16集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病は除く。

